

1

- ・ハート治療院 週1～2回(希望者にマッサージ治療)
- ・訪問理美容 2月24日(月)
- ・運営推進会議 1月15日(水)

行事

- 1月2日(木) 初詣(山口八幡社)
- 1月5日(日) お誕生日会
- 2月2日(日) 節分会
- 2月9日(日) お誕生日会(1月延期分)

(3) 今後の予定 (3月、4月)

- ・3月 外部評価、ひな祭り会、誕生日会2名、
 聖霊中、高校和太鼓部演奏会 鑑賞(瀬戸市文化センター)
- ・4月 お花見

(4) 苦情・事故・ヒヤリハット報告

- ・苦情 0件
- ・事故 4件
 - 1月中旬：転倒 ホールを歩き回り、置いてあったシルバーカーに足をつまずき、居室入口の扉に背中を打ち、しりもちをついた。
 - 1月中旬：感染症 インフルエンザ施設内4名感染。市報告済。
 - 2月初旬：落薬 ホールの床に薬1錠が落ちていた。
 - 2月初旬：転倒 夜間、他利用者様介助中にセンサーコールあり。
 介助中の為お待ち頂くよう声掛けする。再び訪室すると床に倒れていた。本人が車いすに掛けてあった衣類を取ろうとして、ベッドからすべり落ちた。
- ・ヒヤリハット 1件
 - 1月中旬：義歯装着せず、朝食を召し上がっていた。

(5) 身体拘束適正委員会、高齢者虐待防止委員会

令和7年2月10日(月)職員ミーティング内で実施。

- ・身体拘束適正化委員会
身体拘束は現在行っていない。
- ・高齢者虐待防止委員会
利用者様の行動を制止することはどうなのか。
「待って」などの声掛けで行動を制止することはどうなのか？
話し合いをした。
⇒声のかけ方、トーン、誰に対しても平等に。声のかけ方で関わり方が変わる。
必ず本人の目を見て、関わる。
心に余裕を持って、感情が入らないように接する。
優しくゆっくりと声掛けをするよう職員に周知した。

・ 出題

利用者様の座っている椅子、杖に鈴をつけることは虐待もしくは身体拘束になる？

・ はたやま地域包括支援センターより

本人さんの意思が大事。

職員側の安全に過ぎてほしいという気持ちもあるが、

自分に置き換えて考えると少し抵抗がある。

本人さんとのコミュニケーションが一番大事かと思った。

・ みゆきファーマシー 薬剤師より

本人さんの意思が最も大事。鈴以外で代替え案があればよいのかと。

やむを得ない時に鈴で行動が制止されるのであればいけないと思う。

・ 市職員より

本人さんの動きたい意思を制止、拘束すること、

ベルト、手袋をして動きを制止する。

今、自由にできていることをさせなくすることは身体拘束に該当する。

鈴をつけたことで動きたいという意思を妨げることになれば身体拘束に該当。

本人さん、ご家族の意思がどうなっているのか。

鈴以外に代わりになるものはないか。

考えることは身体拘束適正化委員会に該当する。

本人さんの1日の生活の流れの中で鈴をつけることが必要なのか。

代替え案があるかを常に考えてみるのが大事かと思う。

・ ご家族様より

本人がどう感じているか。本人の意思が一番大事かと思う。

・ ご家族様より

自分の意思が伝えられない人はどう対処するか。

鈴はつけてほしくない。

(6) ご意見・要望・提案・助言

・ はたやま包括支援センターより

職員全体で身体拘束など意識して取り組まれており、グループホーム全体の雰囲気
をよくしているのかと感じた。

・ みゆきファーマシー 薬剤師より

久しぶりに参加した。事故(落薬)について、原因を突き詰めて改善することは難しいことだが、今後、落薬がなくなるように心掛けてほしい。

・ 市役所職員より

事故発生後、病院受診した時は、報告をしてほしい。

・利用者家族より

久しぶりに参加した。昨年は骨折で迷惑をかけてしまった。
色々あったが、今年は穏やかに生活してほしいと思った。

・利用者家族より

行事が楽しみ。気分転換になるかと思う。

・成年後見人より

色々を見て頂き、私自身では気づけないことがあるから助かる。

・管理者より

今年度最後の会議開催。

皆さんの意見を聞きながら今後はもっと可視化していき、
色々と模索していきたいと思っている。

これからは利用者様中心で職員一同、「共想い」。お互いさまの思いで。
ここで居心地よく過ごして頂けるように心掛けて関わりを持ちたいと思う。
今後は介護に関する法律、介護保険法について職員へ周知していき、
職員のレベルアップ向上に努めていきたいと思っている。

※次回開催日時

令和7年5月16日(金) 14時～